

2019年度 事業報告書

2019年4月1日から2020年3月31日まで

特定非営利活動法人 環境文明二十一

1 事業の成果

特定非営利活動法人の会員や助成金に支えられて、環境問題に関する政策提言、調査研究、普及啓発、交流等に関する事業を行い、環境の保全に寄与する事業を順調に行った。

2 事業の実施に関する事項

別紙、2019年度 事業報告書のとおりです。

第2号議案 事業報告および活動計算に関する事項

2019年度 事業報告書

1. 事業活動方針

環境問題に関する政策提言、調査研究、普及啓発、交流等に関する事業を行い、環境の保全に寄与した。

2. 事業内容

(1) 環境問題に関する政策提言

1) 持続可能な脱炭素社会に向けた政策提言

内容：「パリ協定に基づく成長戦略としての長期戦略（仮称）」に対して2019年5月に緊急声明を出したほか、会報などを通じて、政策提言や啓発活動を継続的に行った。またCOP25前には、グリーン連合と協働して[]に対して炭素税導入等気候変動対策の促進を要望した。

日時：2019年4月より随時

従事人員：4名

対象：政府、一般市民、企業等

2) 日本国憲法に環境原則（持続性原則）を導入することについての政策提言

内容：2019年9月に第四次案を改訂し第五次案をまとめるとともに、9月26日には衆議院第一議員会館第一会議室において、「憲法に環境・持続性原則が導入されることで何が変わるか？」をテーマにシンポジウムを開催した。当日は、原子力資料情報室の伴共同代表、エネルギー政策研究所の[]に、原発、再エネの切り口から話題提供して頂いた後、憲法に環境・持続性原則が入れば、エネルギーに係るどのような課題が解決されるか、危機的状況にある環境は守られるかなどについて、参加者も含めた意見交換を行った。

日時：2019年9月26日（シンポジウム開催）

従事人員：3名

対象：一般市民、メディア、政党等

3) グリーン連合活動

内容：2015年6月に設立したグリーン連合の活動として、市民版環境白書（グリーン・ウォッチ）の発行支援、NPO活動促進のための政策提言、議員や官庁、ジャーナリストとの定期的な意見交換、地域でのワークショップ等を、他のNPOと連携して継続的に行った。

日時：2019年4月より随時

を図った。

日時：2019年4月より随時

(5月13日、6月24日、7月26日、8月26日、9月26日シンポジウム)

従事人員：3名

対象：会員および一般

③脱炭素部会

内容：「脱炭素社会のためのQ&A—気候変動を乗り越えて」を活用した普及活動を各関係者で行った。

日時：2019年4月より随時

従事人員：3名

対象：会員および一般

(3) 環境問題に関する普及啓発

1) 会報の発行

内容：会報「環境と文明」を発行する。今年度5月号から、3か月後にウェブ上で
の全文掲載を開始するとともに、「風」欄の英語での発信を行った。

	発行月	月毎のテーマ	
2019年	4月号:	経営者「環境力」大賞 発表会	
	5月号:	環境の世紀、平成から令和へ	
	6月号:	日本は変わることができないのか	
	7月号:	大規模技術開発の課題	
	8月号:	暑い夏の日に思うこと	
	9月号:	これからの経済とビジネス	
	10月号:	動き出した若者達	
	11月号:	生物多様性／憲法部会	
	12月号:	環境文明塾特別講座特集	
	2020年	1月号:	脱炭素社会に向けての動き
		2月号:	何故、人は、そして世界は変わらないのか
		3月号:	気候変動の食と農への影響

日時：毎月15日、年12回発行

従事人員：4名

対象：会員および一般

2) 「経営者「環境力」大賞」の顕彰・発表会

内容：12回目となる「2019年度 経営者「環境力」大賞」の応募を行い、1月15

日に審査会を開催し、4名を大賞に、1名を奨励賞に決定した。本年度は環境省の後援も受け、2月21日に例年通り顕彰式並びに発表会を行う予定だったが、コロナ感染の影響を受けて中止とした。受賞者には、賞状並びに受賞理由について郵送でお知らせした上で、ウェブサイトでも公開した。

日時：2020年1月15日 審査会

2020年2月21日 顕彰式・発表会（中止）

従事人員：6名

対象：会員および一般

3) 環境文明塾の開催

内容：脱炭素社会を生きる次世代に対して、環境問題の歴史とその背景、環境問題の現状と世界の動向、これから求められる生き方・哲学や社会・経済の在り方など、環境と文明の視点から幅広く話題提供を行うとともに、議論を通じて、実践力・行動力を培う場を設けた。初回は特別講座として、一般の方にも参加して頂き、XXXXXXXXXXによる鼎談を行った。また環境文明塾も下記の通り実施し、参加者から好評を得た。なお、講師には理事等のご協力を頂いている。

日時：2019年2か月に1回程度の開催

第1回10月25日/XXXXXXXXXX

第2回12月13日/XXXXXXXXXX

第3回2020年2月7日/XXXXXXXXXX

従事人員：4名

対象：会員および一般。特に会員企業の若手・中堅の従業員

4) シンポジウム等の開催

①グリーン連合「市民版環境白書2019（グリーン・ウォッチ）発行記念シンポジウム」支援

内容：グリーン連合の「市民版環境白書2019（グリーン・ウォッチ）発行記念シンポジウム」を他のNPOと連携して開催し、環境の現状とともに、環境NPOの発展策について議論した。

日時：2019年6月5日

会場：参議院議員会館

従事人員：4名

対象：会員および一般

②「ECO動画甲子園」事業支援

内容：高校生の環境意識を高め、具体的な行動のきっかけを提供することを目指して、エコ動画甲子園事業実行委員会 XXXXXXXXXX が実施する、高校生を対象とし

たエコ動画コンテスト事業を支援した。審査の結果、初年度は、グランプリ、準グランプリ、奨励賞を各一校選出した。

日時：2019年5月募集開始、最終審査11月

従事人員：3名

対象：会員および一般

(4) 環境問題に関する交流

1) 全国交流大会

内容：「気候の危機を若者ととともに乗り越えよう」をテーマに開催。冒頭、[REDACTED] (損保ジャパン環境財団)、[REDACTED] [REDACTED] からの話題提供の後、5名の若者から意見発表があった。さらにそれらを受けて、老若男女を交えたグループごとに気候変動解決に向けた提案について話し合った。

日時：2019年12月7日

場所：東京都南部労政会館

従事人員：7名

対象：会員および一般

2) 経営者「環境力」クラブの活動

内容：昨年度に引き続き、勉強会および見学会等を開催し、経営者「環境力」大賞の受賞者同士のコミュニケーションの強化拡大を図るとともに、企業の環境力の普及に繋げる活動を行った。

日時：7月8日 総会・勉強会

10月10日 見学会 三共精機(株)見学(京都)→京都大学橘会館にて講義「生物多様性：雨庭と和の花」→四条堀川「雨庭」見学→(株)島津製作所にて意見交換

場所：京都市内

従事人員：4名

対象：経営者「環境力」クラブ会員

3) エコツアーの開催

内容：富山県黒部峡谷及び入善市周辺の再生可能エネルギーの現場を見学した。

日時・場所：11月8日 トロッコに乗り、黒部峡谷、トンネル内部の見学

11月9日 浦山新発電所(小水力発電・農業用水を利用)→入善浄化センター(下水処理場・風力発電)→黒部浄化センター(バイオマス)

従事人員：3名

対象：会員及び一般

4) 支部活動

①関西グループ

内容：地域の市民および市民団体等との交流・意見交換。エコサロン大阪の開催。

日時：毎月1回程度開催

場所：奈良県、大阪府等

対象：会員および一般

②その他

内容：地域の市民および市民団体等との交流・意見交換。

日時：不定期

対象：会員および一般

(5) その他

1) インターンの受け入れ

内容：昨年度に引き続き、損保ジャパン日本興亜環境財団のCSOラーニング制度を活用し、インターンを受け入れた。

日時：2019年6月～2020年1月

場所：環境文明21

2) 会員の状況

2020年4月末現在	320名	(正会員74、学生0、賛助個人194、団体13、企業19、購読17、サポーター3)
2019年4月末現在	318名	(正会員72、学生0、賛助個人198、団体13、企業18、購読13、サポーター4)
2018年4月末現在	331名	(正会員69、学生2、賛助個人214、団体13、企業19、購読14)
2017年4月末現在	340名	(正会員68、学生4、賛助個人218、団体15、企業20、購読15)
2016年4月末現在	359名	(正会員69、学生6、賛助個人229、団体15、企業25、購読15)
2015年4月末現在	382名	(正会員70、学生6、賛助個人247、団体15、企業26、購読18)
2014年4月末現在	389名	(正会員74、学生5、賛助個人251、団体15、企業26、購読18)

2019年度 活動計算書(その他事業がない場合)

特定非営利活動法人環境文明二十一

(単位:円)

科	目	金額	小計・合計
(A)	経常収益		
1	受取会費		4,513,800
	正会員受取会費	561,600	
	賛助会員受取会費	3,684,000	
	サポーター受取会費	9,000	
	購読会員会費	259,200	
2	受取寄附金		3,293,659
	受取寄附金	3,293,659	
3	受取助成金等		2,000,000
	受取助成金	2,000,000	
4	事業収益		0
5	その他の収益		31
	受取利息	31	
	経常収益計		9,807,490
(B)	経常費用		
1	事業費		
	(1) 人件費		2,561,547
	給料手当	1,823,250	
	法定福利費	252,099	
	通勤費	486,198	
	(2) その他経費		6,017,502
	業務委託費	500,000	
	諸謝金	325,474	
	印刷製本費	950,835	
	会議費	236,145	
	旅費交通費	254,825	
	通信運搬費	862,656	
	消耗品費	90,391	
	水道光熱費	114,099	
	家賃	2,160,000	
	賃借料	285,252	
	研修費	22,000	
	図書研究費	211,440	
	雑費	4,385	
	事業費計		8,579,049
2	管理費		
	(1) 人件費		234,021
	給料手当	193,700	
	法定福利費	29,796	
	通勤費	2,467	
	福利厚生費	8,058	
	(2) その他経費		839,295
	会議費	28,786	
	旅費交通費	5,651	
	通信運搬費	51,257	
	消耗品費	74,060	
	水道光熱費	12,679	
	家賃	518,413	
	賃借料	32,260	
	保険料	7,767	
	諸会費	30,000	
	研修費	3,800	
	支払手数料	60,235	
	雑費	14,387	
	管理費計		1,073,316
	経常費用計		9,652,365
	当期経常増減額【(A) - (B)】・・・①		155,125
(C)	経常外収益		
	経常外収益計		0
(D)	経常外費用		
	経常外費用計		0
	当期経常外増減額【(C) - (D)】・・・②		0
税引前	当期正味財産増減額 ①+②・・・③		155,125
	法人税、住民税及び事業税・・・④		4
	前期繰越正味財産額・・・⑤		2,906,468
次期繰越	正味財産額 ③-④+⑤		3,061,589

2019年度 貸借対照表

特定非営利活動法人環境文明二十一

(単位：円)

科	目	金額	小計・合計
【A】	資産の部		
1	流動資産		2,941,935
	現金預金	2,636,332	
	未収金	76,800	
	前払金	227,753	
	仮払金	1,050	
	流動資産合計・・・①		
2	固定資産		500,000
	(1)有形固定資産		
	(2)無形固定資産		
	(3)投資その他の資産		500,000
	敷金	500,000	
	固定資産合計・・・②		3,441,935
【A】	資産合計 ①+②		
【B-1】	負債の部		
1	流動負債		380,346
	未払金	336,126	
	前受金	28,800	
	預り金	15,420	
	流動負債合計・・・③		380,346
2	固定負債		0
	固定負債合計・・・④		0
	負債合計 ③+④		380,346
【B-2】	正味財産の部		
	前期繰越正味財産額		2,906,468
	当期正味財産増減額		155,121
	正味財産合計		3,061,589
【B】	負債及び正味財産合計 【B-1】+【B-2】		3,441,935

2019年度 財産目録

特定非営利活動法人環境文明二十一

(単位:円)

科	目	金額	小計	合計
【A】	資産の部			
1	流動資産			2,941,935
	現金預金		2,636,332	
	手元現金	46,732		
	ゆうちょ銀行振替貯金	1,576,226		
	三菱UFJ銀行普通預金	974,836		
	ゆうちょ銀行普通預金	37,430		
	西武信金普通預金	1,108		
	未収金		76,800	
	2019年度購読会費	76,800		
	前払金		227,753	
	家賃	219,808		
	保険料	7,945		
	仮払金		1,050	
	仮払金	1,050		
	流動資産合計・・・①			2,941,935
2	固定資産			500,000
	(1)有形固定資産			
	(2)無形固定資産			
	(3)投資その他の資産			500,000
	敷金		500,000	
	事務所	500,000		
	固定資産合計・・・②			500,000
【A】	資産合計 ①+②			3,441,935
【B-1】	負債の部			
1	流動負債			380,346
	未払金		336,126	
	3月分給与	131,714		
	3月分通勤費	19,026		
	3月分社会保険料	48,467		
	3月分水道光熱費	9,274		
	3月分通信運搬費	41,744		
	3月分消耗品費	19,222		
	3月分貸借料	5,079		
	3月分印刷製本費	61,600		
	前受金		28,800	
	正会員会費	28,800		
	預り金		15,420	
	雇用保険料	5,890		
	源泉所得税	9,530		
	流動負債合計・・・③			380,346
2	固定負債			0
	固定負債合計・・・④			0
【B-1】	負債合計 ③+④			380,346
【B-2】	正味財産合計 【A】-【B-1】			3,061,589

2019年度年間役員名簿

(前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿)

特定非営利活動法人 環境二十一

1 確認事項(法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。)

- 以下の役員には、欠格事由者が含まれません。(法第20条関係)
- 各役員について、親族の規定に違反していません。(法第21条関係)

2 役員一覧

	役名 どちらかに○	(フリガナ)	住所又は居所	前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
		氏名			
1	○理事・監事	フジムラ コノエ	[REDACTED]	2019年 4月 1日	年 月 日
		藤村 コノエ		~	年 月 日
2	○理事・監事	アラタ テツジ		2019年 4月 1日	年 月 日
		荒田 鉄二		~	年 月 日
3	○理事・監事	イムラ ヒデフミ		2019年 4月 1日	年 月 日
		井村 秀文		~	年 月 日
4	○理事・監事	ウエダ カツロウ		2019年 4月 1日	年 月 日
		上田 勝朗		~	年 月 日
5	○理事・監事	ウメダ モトカズ		2019年 4月 1日	年 月 日
		埋田 基一		~	年 月 日
6	○理事・監事	クドウ タイコ		2019年 4月 1日	年 月 日
		工藤 泰子		~	年 月 日
7	○理事・監事	コノミ キクコ		2019年 4月 1日	年 月 日
		許斐 喜久子		~	年 月 日
8	○理事・監事	タサキ トモヒロ	2019年 4月 1日	年 月 日	
		田崎 智宏	~	年 月 日	
9	○理事・監事	ナイトウ ヒロシ	2019年 4月 1日	年 月 日	
		内藤 弘	~	年 月 日	

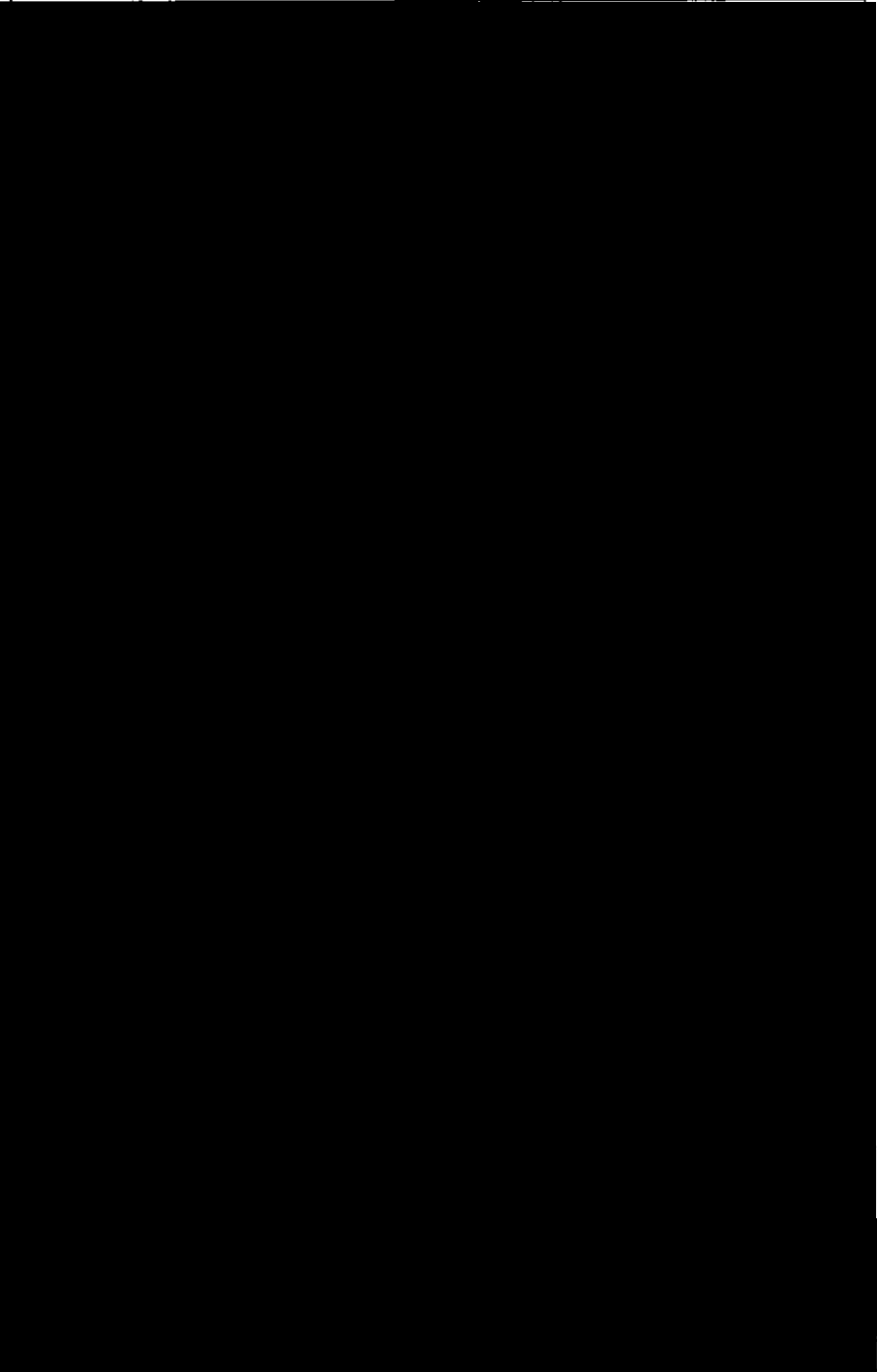
事業報告用

	役名 どちらかに○	(フリガナ)	住所又は居所	前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
		氏名			
10	○理事・監事	ハラ タケン		2019年 4月 1日	年 月 日
		原 剛		2020年 3月 31日	年 月 日
11	○理事・監事	マツオ トモリ		2019年 4月 1日	年 月 日
		松尾 友矩		2020年 3月 31日	年 月 日
12	理事・○監事	ヤマグチ コウジ		2019年 4月 1日	年 月 日
		山口 耕二		2020年 3月 31日	年 月 日
13	理事・監事			年 月 日	年 月 日
				年 月 日	年 月 日
14	理事・監事			年 月 日	年 月 日
				年 月 日	年 月 日
15	理事・監事		年 月 日	年 月 日	
			年 月 日	年 月 日	
16	理事・監事		年 月 日	年 月 日	
			年 月 日	年 月 日	
17	理事・監事		年 月 日	年 月 日	
			年 月 日	年 月 日	
18	理事・監事		年 月 日	年 月 日	
			年 月 日	年 月 日	
19	理事・監事		年 月 日	年 月 日	
			年 月 日	年 月 日	
20	理事・監事		年 月 日	年 月 日	
			年 月 日	年 月 日	

社員名簿（社員のうち10人以上の者の名簿）

（2020年3月31日現在）

特定非営利活動法人 環境文明二十一

	氏 名	住 所 又 は 居 所
1	藤村 コノエ	
2	加藤 三郎	
3	井村 秀文	
4	上田 勝朗	
5	埋田 基一	
6	許斐 喜久子	
7	原 剛	
8	松尾 友矩	
9	工藤 泰子	
10	中山 茂	
11	田中 充	
12		